

テレホンカードを送って頂いた皆さまへ

神戸新聞に「街から消えゆく公衆電話」なる記事が載ったのは、今年の1月15日。その日の内に50枚近くのテレカが苑に届けられた。

以来、大きな反響を呼び3月2日までに合計1,500枚以上のテレカが送られてきた。中にはカナダからの国際郵便もあり、今や「感動的公衆電話物語」のページを作った。

もとより「テレカを下さい」との記事ではなかったが、多くの人たちの関心呼んだ。これで激減する公衆電話のスピードが少し鈍り、家に眠っていた「大量の」テレカが日の目を見ることになった。メデタシメデタシ！

改めてメディアの威力とSNSの効力とを知ることとなった。ご協力下さった皆さんありがとうございました。

社会福祉法人阪神共同福祉会
特別養護老人ホーム園田苑
理事長 中村 大蔵